

「思考スキル」は、問題に取り組むことを通じて、みなさんに身につけてほしい力を表したものです。思考スキルは、特定の問題に限らず、さまざまな場面で活用することができる大切な力です。問題につまずいたときには、思考スキルに着目してみましょう。どのような切り口で問題と向き合えばよいのか、どのように考え進めればよいのか、…など、手がかりをとらえるのに役立ちます。問題に取り組むとき、活用してみましょう。

思考スキル

○情報^{じょうほう}を^{かくとく}獲得する

- ・ 問題文から情報や問題の条件を正しくとらえる
- ・ 図やグラフなどから情報を正しくとらえる

○再現する

- ・ 計算を正しく行う
- ・ 問題の指示通りの操作^{そうさ}を正しく行う

○調べる

- ・ 方針を立て、考えられる場合をもれや重複なく全て探し出す
- ・ 書き出すことを通じて、法則を発見する

○順序立てて変化^{へんか}をとらえる

- ・ 変化する状況を時系列で明らかにする
- ・ 複雑な状況を要素ごとに筋道^{すじみち}立てて明らかにする
- ・ 前問が後に続く問いの手がかりとなっていることを見ぬく

○特徴^{とくちょうてき}的な部分に注目する

- ・ 等しい部分に注目する
- ・ 変化しないものに注目する
- ・ 際立った部分(計算式の数、素数、約数、平方数、…など)に注目する
- ・ 和、差や倍数関係に注目する
- ・ 対称性^{たいしょうせい}に注目する
- ・ 規則や周期に注目する

○一般化する

- ・ 具体的な事例から、他の状況にもあてはまるような式を導き出す
- ・ 具体的な事例から、規則やきまりをとらえて活用する

○視点^{してん}を変える

- ・ 図形を別の視点で見ると
- ・ 立体を平面的にとらえる
- ・ 多角的な視点で対象をとらえる

○特定の状況を仮定する

- ・ 極端^{きょくたん}な場合を想定して考える(もし全て○なら、もし○○がなければ、…など)
- ・ 不足^{おびな}を補ったり、余分を切りはなしたりして全体をとらえる
- ・ 複数のものが移動するとき、特定のもののだけを移動させて状況をとらえる
- ・ 具体的な数をあてはめて考える
- ・ 解答の範囲^{はんい}や大きさの見当をつける

思考スキル

○知識

- ・ 情報を手がかりとして、持っている知識を想起する
- ・ 想起した知識を正しく運用する

○理由

- ・ 筆者の意見や判断の根拠こんきょを示す
- ・ ある出来事の原因、結果となることを示す
- ・ 現象の背後はいごにあることを明らかにする

○置換ちかん

- ・ 問いを別の形で言い表す
- ・ 問題の状況じょうきょうを図表などに表す
- ・ 未知のものを自分が知っている形で表す
- ・ 具体的な数と比を自由に行き来する

○比較ひかく

- ・ 多角的な視点してんで複数のことがらを比べる
- ・ 複数のことがらの共通点を見つけ出す
- ・ 複数のことがらの差異さいを明確にする

○分類

- ・ 個々の要素によって、特定のまとまりに分ける
- ・ 共通点、相違点そういてんに着目して、情報を切り分けていく

○具体化

- ・ 文章から筆者の挙げる例、特定の状況や心情を取り出す
- ・ ある特徴とくちょうを持つものを示す

○抽象化ちゅうしやう か

- ・ 個々の事例から具体的な要素を除いて形式化する
- ・ 個々の事例から共通する要素を取り出してまとめる

○関係

- ・ 文章どうしのつながりをとらえる
- ・ 部分と全体のそれぞれが互たがいに与えあう影響えいに目を向ける
- ・ ある目的のための手段しゅだんとなることを見つけ出す

○推論すいろん

- ・ 情報をもとに、先の変化を予測する
- ・ 文章から、筆者の考えを論理的に導き出す

○類推

- ・ 情報を活用して、さらに別の情報を引き出す
- ・ 個々の共通点から、特定の事象を導き出す
- ・ 要素間の意味をとらえ、情報を補う

小学6年 算数 — 解答と解説

1

(1)	(2)	(3)
96189	7380	$\frac{1}{21}$
21	22	23

(4)	(5)
100	$\frac{1}{3}$
24	25

2

(1)	(2)	(3)
3 個	135 度	2500 円
26	27	28

(4)	(5)
6 個	30 分後
29	30

(6)
① 4710 cm ³ ② 228 cm ³
31 32

3

(1)	(2)	(3)
2 時間 40 分	時速 4.5 km	40 分
(完答) 33	34	35

4

(1)	(2)	(3)
1 : 25	1 : 124	75.36 cm ²
(完答) 36	(完答) 37	38

5

(1)	(2)	(3)
5 : 3	9 : 25	31 : 80
(完答) 39	(完答) 40	(完答) 41

6

(1)	(2)	(3)
0	1	462 個
42	43	44

7

(1)	(2)	(3)
20 本	60 個	60 個
45	46	47

8

(1)	(2)	(3)
4 : 3	8 : 5	340 円
(完答) 48	(完答) 49	50

【解 説】

① (2) **A2** 再現する

分配法則を利用することができます。

$$\begin{aligned} & 12.3 \times 654 - 54 \times 12.3 \\ &= 12.3 \times (654 - 54) \\ &= 12.3 \times 600 \\ &= \underline{7380} \end{aligned}$$

② (1) **A2** 知識 再現する

(公倍数の個数)

3でも5でもわり切れるのは15(3と5の最小公倍数)の倍数です。
 $50 \div 15 = 3$ 余り5より、3個です。

(2) **A1** 知識

(多角形の内角)

正八角形の内角の和は $180 \times (8 - 2) = 1080$ (度) です。
 よって、正八角形の1つの内角は $1080 \div 8 = \underline{135}$ (度) となります。
 (他の考え方)
 多角形の外角の和は常に360度であることを利用します。
 正八角形の1つの外角の大きさは $360 \div 8 = 45$ (度) です。
 よって、正八角形の1つの内角は $180 - 45 = \underline{135}$ (度) となります。

(3) **A1** 知識

わりあい
 (割合)

$$2000 \div (1 - 0.2) = \underline{2500} \text{ (円)}$$

(4) **A1** 知識 特定の状況を仮定する

(つるかめ算)

$$(130 \times 15 - 1830) \div (130 - 110) = \underline{6} \text{ (個)}$$

(5) **A2** 知識 再現する

(旅人算)

$$\begin{aligned} & 75 \times 8 = 600 \text{ (m)} \quad \cdots \cdots \text{兄が家を出るときの2人のへだたり} \\ & 600 \div (95 - 75) = \underline{30} \text{ (分後)} \end{aligned}$$

(6) **A2** 知識 再現する

(水位と石)

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & 10 \times 10 \times 3.14 \times 15 = \underline{4710} \text{ (cm}^3\text{)} \\ \textcircled{2} \quad & 10 \times 10 \times 3.14 \times 12 = 3768 \text{ (cm}^3\text{)} \quad \cdots \cdots \text{石と水の体積の合計} \\ & \text{石の体積は } 3768 - 3540 = \underline{228} \text{ (cm}^3\text{)} \text{ です。} \end{aligned}$$

③ (速さと平均)

速さは「単位時間あたりに進む道のり」なので、進んだ道のりのかかった時間でわって求めます。

速さの意味を考えると、「平均の速さ」は、単純にそれぞれの速さの値を平均した数にはならないことがわかります。

(1) A2 知識 再現する

$$4 \div 6 = \frac{2}{3} \text{ (時間)} \rightarrow 40 \text{ 分} \cdots \text{最初の } 4 \text{ km にかかる時間}$$

$$8 \div 4 = 2 \text{ (時間)} \rightarrow \text{残りの } 8 \text{ km にかかる時間}$$

よって、40分 + 2時間 = 2時間40分かかったことがわかります。

(2) A2 知識 再現する

ユカさんは、2時間40分 ($2\frac{2}{3}$ 時間) で12kmの道のりを進んだことになります。

平均の速さは、「進んだ道のりの合計 ÷ かかった時間の合計」で求められます。

$$12 \div 2\frac{2}{3} = 4.5 \text{ より、平均の速さは時速 } 4.5 \text{ km です。}$$

(3) A2 知識 再現する

12kmを時速6kmで進むことになるので、

$$12 \div 6 = 2 \text{ (時間)} \text{ にかかることがわかります。}$$

よって、実際よりも2時間40分 - 2時間 = 40分早く

着くことがわかります。

「平均の速さ = 進んだ道のりの合計 ÷ かかった時間の合計」だよ。



④ (体積比)

立体図形の問題で条件に比が使われているときは、平面図形で比を利用したときのことと結びつけてみましょう。また、式の中に円周率がある場合、計算する順番を工夫するなどして、計算の手間を減らすことに目を向けましょう。

(1) A2 知識 再現する

「Aの円すい」と「AとBを合わせた円すい」は相似で、相似比は、 $5 : (5+20) = 1 : 5$ です。

よって、面積比は、 $(1 \times 1) : (5 \times 5) = 1 : 25$ です。

(2) B1 知識 情報を獲得する

相似な立体の相似比が $a : b$ のとき、体積比は

$$(a \times a \times a) : (b \times b \times b) \text{ となります。}$$

$$(1 \times 1 \times 1) : (5 \times 5 \times 5) = 1 : 125 \cdots \cdots \text{「Aの円すい」と}$$

「AとBを合わせた円すい」の体積比

よって、AとBの体積比は、 $1 : (125 - 1) = 1 : 124$ です。

相似の関係にある図を正しくとらえよう。



(3) B1 知識 情報を獲得する

円すいの展開図では、「 $\frac{\text{側面の中心角}}{360^\circ} = \frac{\text{底面の半径}}{\text{母線}}$ 」という関係が成り立ちます。

Aの円すいの底面の半径は $15 \times \frac{1}{5} = 3(\text{cm})$ 、母線は5 cmです。

$$3 \times 3 \times 3.14 + 5 \times 5 \times 3.14 \times \frac{3}{5} = (9 + 15) \times 3.14 = 75.36(\text{cm}^2)$$

⑤ (相似比と面積比)

相似な図形を見つけ、図形どうしの対応する辺の比を正しくとらえることができましたか。相似な図形や対応する辺を見つけるときは、図形の向きを意識しましょう。また、高さが等しい三角形に目を向けることができたかどうかを確認しましょう。高さが等しい三角形を見つければ、三角形の底辺比と面積比が等しいことを利用できます。

(1) A2 知識 再現する

三角形PDQと三角形CBQは相似なので、 $BQ : QD = BC : DP$ とわかります。

よって、 $(2+3) : 3 = 5 : 3$ です。

(2) A2 知識 再現する

三角形PDQと三角形CBQの相似比は3 : 5なので、面積比は $(3 \times 3) : (5 \times 5) = 9 : 25$ とわかります。

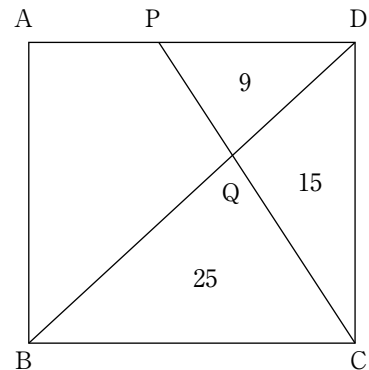
(3) B1 情報を獲得する 特徴的な部分に注目する

$BQ : QD = 5 : 3$ なので、三角形CBQと三角形DQCの面積比も5 : 3です。

よって、三角形PDQ : 三角形CBQ : 三角形DQC = $9 : 25 : (25 \times \frac{3}{5}) = 9 : 25 : 15$ と表わせます。

三角形CBQと三角形DQCの面積の和は、正方形ABCDの面積の半分なので、正方形ABCDの面積は $(25 + 15) \times 2 = 80$ と表わせます。

よって、四角形ABQPと正方形ABCDの面積比は、 $(80 - 9 - 25 - 15) : 80 = 31 : 80$ とわかります。



⑥ (規則性)

自ら規則を見つけ、その見つけた規則を一般化して考える問題です。すぐに規則が見つからない場合は実際に書き出してみることで、解決の糸口をさがることができます。

(1) B1 情報を獲得する 調べる

2つの整数の和を3でわった余りは、それぞれの整数を3でわった余りの和を3でわった余りに等しくなります。

たとえば、3 番目の余りは、 $(1+1) \div 3 = 0$ 余り 2 より、2 となります。

4 番目の余りは、 $(1+2) \div 3 = 1$ とわり切れるので、0 となります。

5 番目の余りは、 $(2+0) \div 3 = 0$ 余り 2 より、2 となります。

このことを利用して、3 でわった余りを書き並べ、規則性を調べます。

すると、1、1、2、0、2、2、1、0、1、1、2、0、…となり、下線部は同じ数が並んでいるので、「1、1、2、0、2、2、1、0」の 8 個の数のくり返しになることがわかります。

$12 \div 8 = 1$ 余り 4 より、答えはくり返しの 4 番目の数 0 になります。

書いて調べてみる
ことが大切だよ。



(参考)

最初から数をならべると、1、1、2、3、5、8、13、21、34、55、89、144、…となります。

12 番目の数は 144 なので、 $144 \div 3 = 48$ (余り 0) より、答えは 0 です。

- (2) **B1** 特徴的な部分に注目する 一般化する

$1234 \div 8 = 154$ 余り 2 より、答えはくり返しの 2 番目の数の 1 になります。

- (3) **B1** 特徴的な部分に注目する 一般化する

1 つのくり返しの中に 1 は 3 個ずつあり、4 番目までに 1 は 2 個です。

$$3 \times 154 + 2 - 2 = \underline{462} \text{ (個)}$$

7 (場合の数)

順列、組み合わせの問題では、並べ方の順番を考える必要があるのかどうか、問題をよく読んで判断できるようにしましょう。式を立てて場合の数を求める場合は、問題の構造を理解してから式を立てないと、思わぬ見落としがあるので注意しましょう。

- (1) **A2** 情報を獲得する

ア上の 4 点それぞれから、イ上の 5 点それぞれに 1 本引けるので、 $4 \times 5 = \underline{20}$ (本) です。

- (2) **B1** 特徴的な部分に注目する 一般化する

ア上の 4 点から 2 つ、イ上の 5 点から 2 つを選んで四角形の頂点にすればよいことがわかります。

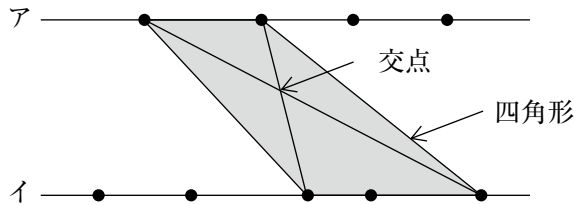
$$4 \times 3 \div 2 = 6 \text{ (通り)} \quad \cdots \cdots \text{ア上から 2 つの点を選ぶ場合の数}$$

$$5 \times 4 \div 2 = 10 \text{ (通り)} \quad \cdots \cdots \text{イ上から 2 つの点を選ぶ場合の数}$$

$$6 \times 10 = \underline{60} \text{ (個)}$$

(3) **B2** 特徴的な部分に注目する 一般化する 視点を変える

交わる2本の直線を対角線とする四角形の数だけ交点があります。交わる2本の直線を決めれば四角形が1つ決まります。(2)より四角形は60個できるので、求める交点の個数は60個となります。



⑧ (売買算と比)

複数の情報が示されているとき、それらをたがいに関連づけることで、考え進めるために必要となる情報を獲得することができます。そのとき、図を利用することで、それぞれの関係を整理してとらえることができます。状況に応じて示された条件の整理の仕方を変えながら取り組むようにしましょう。

(1) **B1** 情報を読み取る 置換

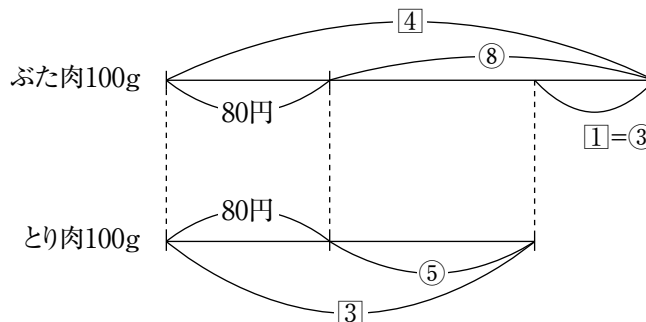
ぶた肉300gととり肉400gの値段^{ねだん}を1とすると、ぶた肉100gの値段は $1 \times \frac{100}{300} = \frac{1}{3}$ 、とり肉100gの値段は $1 \times \frac{100}{400} = \frac{1}{4}$ となります。

$$\frac{1}{3} : \frac{1}{4} = 4 : 3$$
(2) **B1** 順序立てて変化をとらえる 置換

大売出しのときのぶた肉100gととり肉100gの値段の比は、 $(1 \times \frac{100}{500}) : (1 \times \frac{100}{800}) = 8 : 5$ です。

(3) **B2** 順序立てて変化をとらえる 特徴的な部分に注目する 置換

(1)と(2)の結果も合わせて、ぶた肉100gととり肉100gの値段の関係を次のように図に表すと、 $\boxed{4} - \boxed{3} = \boxed{1}$ と、 $\textcircled{8} - \textcircled{5} = \textcircled{3}$ が等しいことがわかります。



よって、 $\boxed{4} = \textcircled{3} \times 4 = \textcircled{12}$ となります。

⑫－⑧＝④が80円にあたるので、通常の
ぶた肉100gの値段は $80 \times \frac{12}{4} = 240$ (円) とわかり
ます。

通常の牛肉100gとぶた肉100gの値段の比は、

$(1 \times \frac{100}{400}) : (1 \times \frac{100}{700}) = 7 : 4$ です。

$240 \times \frac{7}{4} = 420$ (円) ……通常の牛肉100gの値段

$420 - 80 = \underline{340}$ (円)

図を利用することで、
等しい部分がハッキリ
するよ。



小学6年 理科 — 解答と解説

1

(1)	(2)			
エ	①	イ	②	ア
21		22		23

(3)	(4)	(5)
イ・エ	ア	ア
(完答) 24	25	26

(6)	(7)	(8)
ロゼット	イ	きか 生物
27	28	29

2

(1)	(2)	(3)	(4)
200 cm/秒	2 倍	600 cm/秒	エ
30	31	32	33

(5)	(6)	(7)	(8)
100 cm	320 cm	80 cm	4 m
34	35	36	37

(配点)

①	(2) 各2点×2=4点	} 計100点
②	他各3点×7=21点	
③	各3点×8=24点	
④	(4) ①2点 ②4点 他各3点×7=21点 各4点×6=24点	

3

(1)	(2)	(3)
エ	ア・ウ・キ	白くにごる

38

(完答) 39

40

(4)													
①	ア	41	②	水	に	溶	け	に	く	い	空	気	と
			置	き	か	え	る						

41

42

(5)	(6)	(7)	(8)
625 mL	36 mL	1500 mL	93.8 %

43

44

45

46

4

(1)	(2)	(3)
15.4 g/m ³	61 %	10 °C

47

48

49

(4)	(5)	(6)
800 m	0 °C	28 °C

50

51

52

【解 説】

① 植物のつくりについての問題

(1) A2 知識 分類

キク・ヒマワリ、アザミ・ヒメジョオンなどは、タンポポと同じキク科にあてはまる植物なので、1つ1つの小さな花(これを小花^{しょうか}という)がたくさん集まって、かたまりの状態^{かたまり}で花を咲かせます。

(2) A2 知識 理由

図2に描かれたタンポポの小花において、アの部分が受粉するめしべの柱頭、イの部分が花粉を作るおしべのやく、ウの部分が花びら(花弁)、エの部分ががく、オの部分がやがて実になる(中に種子ができる)子房です。したがって、①はイ、②はアがあてはまります。

(3) A2 知識 分類

タンポポやサクラ、エンドウなどでは、1つの花の中におしべとめしべの両方があります(これを『両性花^{りょうせい か}』といいます。)^かが、ウリ科のなかまであるヘチマ・カボチャ・ツルレイシやトウモロコシでは、おしべのないめ花とめしべのないお花^{たんせい}といった2種類の花が咲きます。(これを『単性花^{たんせい}』といいます。)

(4) A1 知識

タンポポの種子は風に飛ばされて遠くまで運ばれていきますが、花粉はおもに虫の体についてめしべの柱頭まで運ばれていきます。

(5) A2 知識 分類

綿毛のついたタンポポの種子は風に飛ばされやすいすがたをしています^かが、同じようにカエデの種子にも羽根のようなものがついていて、タンポポほどは遠くまで運ばれませんが、風を受けてひらひらとまいながらゆっくりと落下していきます。シイの種子であるどんぐりはころころと転がって、サクラの種子は動物に食べられることによって、ヤシの種子は水に浮かんでそれぞれ運ばれていきます。

(6) A1 知識

植物が葉を地面の上に丸く放射状に広げたものを「ロゼット(葉)」とよんでいます。ロゼットというのはもともと『バラの花びらのように広がったもの』という意味があります。

(7) A2 知識 理由

ロゼットは、近くに他の背の高い植物がある場合には、その植物の影に入ってしまう、日光を受けにくくなってしまいますが、葉を地面に広げることにより、冬の冷たい風に当たらないようになるだけでなく、地面の熱を直接受けることで葉の温度を保つことができます。また、地面に立った状態のくきに葉をつけている場合と比べると、動物にふまれて折れてしまったり、雑草として人にぬかれてしまうことが少ないと考えられます。

(8) A1 知識

もともと日本にはいなかった外来種が運びこまれ、日本の中で子孫を残し続けるようになった

生き物を^{き か}帰化生物とよんでいます。植物の例としてはセイヨウタンポポのほかにシロツメクサやセイタカアワダチソウ、動物の例としてはアメリカザリガニやミドリガメ、ウシガエル、ブラックバスなどがあります。

帰化生物が在来生物に与える影響は、現在さまざまな形で問題になっています。日ごろから注目するようにしておきましょう。



② 物体の運動についての問題

(1) **B1** 抽象化 理由

グラフ1を見ると、小球をはなす高さが20cmのとき、飛び出す速さは200cm/秒となっていることがわかります。

(2) **B1** 抽象化 比較

小球をはなす高さが20cmから4倍の80cmになると、飛び出す速さは200cm/秒から2倍の400cm/秒になっていることがわかります。

(3) **B1 抽象化 置換**

(2)により、小球をはなす高さを4倍・9倍・16倍・・・にしたとき、飛び出す速さは2倍・3倍・4倍・・・になることが予想できます。このことから、小球をはなす高さを20cmから9倍の180cmにすると、飛び出す速さは200cm/秒から3倍の600cm/秒になると考えられます。

(4) **A2** **知識** **理由**

振り子につけたおもりの重さを変えても、振り子が1往復するのにかかる時間が変化しないのと同じように、斜面からころがす小球の重さを変えても、飛び出す速さは変わりません。したがって、エが答えとなります。

(5) **B1 抽象化 理由**

グラフ2を見ると、飛び出す速さが250cm/秒のとき、飛んだ距離は100cmになっていることがわかります。

(6) **B1** 抽象化 比較

グラフ2をみると、飛び出す速さが2倍・3倍・4倍・・・になっているとき、飛んだ距離も2倍・3倍・4倍・・・になっている(これを正比例の関係といいます)ことがわかります。したがって、小球の飛び出す速さを250cm/秒から800cm/秒に変えると、100cm/秒だった飛んだ距離は、 $100 \times \frac{800}{250} = \underline{320}$ (cm)になります。

(7) **B1** 抽象化 置換

(1)により、小球をころがす高さを20cmにしたときは、飛び出す速さが200cm/秒になることがわかっています。さらに、飛び出す速さと飛んだ距離は正比例の関係があるため、小球の飛び出

す速さを250cm/秒から200cm/秒に変えると、100cmであった飛んだ距離は、 $100 \times \frac{200}{250} = 80$ (cm) になります。

(8) **B2** 抽象化 比較 置換

(3)の関係から、小球をはなす高さが20cmから5m (=500cm)へ25倍に変えたとき、飛び出す速さは200cm/秒の5倍で、 $200 \times 5 = 1000$ (cm/秒)になるとわかります。すると、(6)の関係から、飛んだ距離も80cmから5倍になるはずなので、 $80 \times 5 = 400$ (cm) = 4 (m)と求められます。

③ 二酸化炭素の発生についての問題

(1) **A1** 知識

空气中にふくまれる気体で最も多いのはちっ素で、およそ78%をしめています。次に多いのが酸素で、およそ21%ふくまれています。二酸化炭素は空气中におよそ0.04%しかふくまれていません。

(2) **A2** 知識 比較

二酸化炭素の重さは空気の約1.5倍で、ものを燃やすはたらきがなく、二酸化炭素そのものも燃えないため、火のついた線香を入れると、その火が消えてしまいます。また、二酸化炭素は温室効果の高い気体なので、化石燃料の大量消費などによって空気中の二酸化炭素が増加して、地球温暖化につながるものが近年問題となっています。

(3) **A2** 知識 具体化

石灰水は水酸化カルシウムが溶けた水溶液なので、ここに二酸化炭素を通すと、水に溶けにくい白い固体である炭酸カルシウムができるため、水溶液が白くにごるようになります。

(4)① **A1** 知識 ② **B2** 理由 比較 具体化

発生した二酸化炭素は水に溶けやすい気体なので、水上置換法で集めると水に溶けて、集められる二酸化炭素の量が実際に発生した量よりも減ってしまいます。そこで、空気より重い二酸化炭素をフラスコBに入れ、それによって押し出されたフラスコB内の空気がメスシリンダーに入るようにしています。このようにして、発生した二酸化炭素を水に溶けにくい空気に置きかえた後に水上置換法で集めれば、発生した二酸化炭素の体積をより正確にはかることができます。

(5) **B1** 抽象化 置換

表により、10mLの塩酸を加えたときに250mLの二酸化炭素が発生しているとわかるので、加える塩酸を25mLに増やすと、発生する二酸化炭素の体積は、 $250 \times \frac{25}{10} = 625$ (mL)になります。

(6) **B1** 抽象化 理由

表により、6gの炭酸カルシウムを用いたときに発生した二酸化炭素の最大量が900mLとなっているため、6gの炭酸カルシウムがちょうどすべて反応するのは、 $10 \times \frac{900}{250} = 36$ (mL)の塩酸を加えたときだとわかります。

(7) **B1 抽象化 理由**

どちらもあまることなく反応した量と比較して、炭酸カルシウムの量を6gから12gへ2倍に増やしていますが、塩酸の量は36mLから60mLへ $\frac{5}{3}$ ($1\frac{2}{3}$)倍にしか増やしていないため、このときに発生する二酸化炭素は、 $900 \times \frac{5}{3} = 1500$ (mL) になります。

(8) **B2** 抽象化 置換 比較

十分な量の塩酸を加えたときに1125mLの二酸化炭素が発生したことから、石灰石に含まれていた炭酸カルシウムの量は、 $6 \times \frac{1125}{900} = 7.5(\text{g})$ であったことがわかります。したがって、この石灰石にふくまれていた炭酸カルシウムの割合は、 $7.5 \div 8 \times 100 = 93.75(\%)$ と求められることから、小数第2位を四捨五入して93.8%が答えとなります。

④ フェーン現象についての問題

(1) **B1** 抽象化 理由

1 m³の空気にふくまれる水蒸気の最大量を飽和水蒸気量といいます。飽和水蒸気量は気温によって変化し、表によってA地点の気温18℃では15.4g/m³とわかります。

(2) **B1** 抽象化 置換

その気温での飽和水蒸気量に対する実際にふくまれている水蒸気量の割合を百分率で表したものをしつ度といいます。(1)によりA地点の飽和水蒸気量は 15.4g/m^3 とわかっていて、実際に空気 1g/m^3 中にふくまれている水蒸気量は 9.4g なので、A地点のしつ度は $9.4 \div 15.4 \times 100 = 61.0 \cdots \rightarrow 61(\%)$ と求められます。

(3) **B1** 抽象化 比較

気温の低下によって飽和水蒸気量が少なくなり、実際にふくまれている水蒸気量を下回るようになると、空気中にふくむことができなくなった水蒸気が細かい水滴へと変化し始めます。そのような温度を露点^{ろうてん}とよんでいます。A地点の空気1m³中には9.4gの水蒸気がふくまれているので、飽和水蒸気量が9.4g/m³である10℃よりも温度が下がると、空気中にふくむことができなくなった分の水蒸気水滴へと変化すると考えられます。

(4) **B1** 抽象化 比較

空気が100m上昇すると1℃ずつ温度が下がるため、A地点で18℃の空気が、露点である10℃にまで下がるのは、 $100 \times (18 - 10) = 800$ (m) だけ上昇したB地点であることがわかります。

(5) **B1** **理由** **置換**

雲(細かい水滴や水の集まり)ができはじめると、空気が100m上昇するのにつき0.5℃ずつしか温度は下がらないので、B地点からさらに2000m上昇して標高2800mの山の山頂(C地点)に空気が達したときは、10℃からさらに $0.5 \times \frac{2000}{100} = 10$ (℃)下がって0℃になっているとわかります。

(6) **B1** **理由** **置換**

山頂を過ぎて空気が山を下りるときは、100mにつき1℃ずつ気温が上昇することがわかって

(記述問題の採点について)

- ・ 解答の字数制限にしたがっていない場合…不正解
 - ・ 明らかな誤字・脱字がある場合 …－ 1 点
 - ・ 文章表現の不備がある場合 …－ 1 点
- ◎指定語『水』と『空気』ということばの両方を使っていない場合…不正解

小学6年 社会 — 解答と解説

1

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
エ	ア	200 (m)	北 東	イ
21	22	23	24	25

問 6	問 7	問 8
イ	ウ	左岸 大阪府 右岸 兵庫 県
26	27	28 29

2

問 1	問 2	問 3
ア	化石 (かせき) (燃料)	ア (と) エ
30	31	(完答・順不同) 32

問 4	問 5	問 6
フ ロ ン (ガス)	マ ン グ ロ ー ブ	イ
33	34	35

問 7
(1) ヒートアイランド (現象) (2) オ
36 37

問 8	問 9	問10	問11
か け が え の な い	エ	ア	エ
38	39	40	41

3

問 1	問 2
ウ	(1) ウ 期間が半年に短縮されたため、江戸での生活
42	(2) 費が少なくなり、大名の経済的負担は減少し
43	た。
	44

問3			問4		
(1)	キリスト教を布教しない	(2)	ウ	新田 (しんでん)	(開発を進めた)
45		46		47	

問5	問6	問7	問8	問9
ア	オ	エ	ウ	イ
48	49	50	51	52

問10		問11					問12	問13
関税自主権 (かんぜいじしゅけん) (がない)		王	天	皇	夷	外 国	オ	イ
53		54			55		56	57

4

問 1		問 2				問 3	
ウ	(1)	オ	(2)	(国民)	審 査 (しんさ)	エ	
58		59		60		61	

問4	
(裁判を公開すると) プライバシーが明らかになってしまうから。	
62	

問5				問6	問7	問8	
(1)	検 察 (けんさつ)	(官)	(2)	イ	イ	力	ア
63				64	65	66	67

(配点)
③ 問2 (2) 4点
② 問7 (2) ③ 問3 (1)・問6 ④ 問4 各3点
上記以外 各2点 計100点

【解 説】

① 地形図に関する問題

問 1 A2 知識 分類

裁判所は△、保健所は⊕、税務署は✧、消防署はㇿの地図記号で示されます。

問 2 B1 知識 置換

Aの地形図は主曲線の間隔が10mですので、縮尺が1／25000と分かります。実際の長さは5cm×25000＝125000cmとなりメートルで示さなければなりませんので125000÷100＝1250mとなります。

問 3 A2 知識 置換

C地点は250mの表記から1本目の計曲線上にあるので200mと判定できます。

問 4 A2 知識 置換

地形図は原則として上が北と定められています。

問 5 A1 知識

コウノトリは日本など東アジアで見られる鳥で、絶滅の危機にあります。主としてトキは佐渡島、タンチョウは北海道、ライチョウは飛騨山脈など高山に生息している鳥です。

問 6 A1 知識

和歌山県高野町には空海が開いた金剛峯寺があります。金剛峯寺は「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録されています。出雲大社は島根県、伊勢神宮は三重県、善光寺は長野県にあります。

問 7 B1 知識 置換 比較

“猪名川緑地”という表記付近で猪名川に合流する川（最明寺川）など、いくつかの川が地形図には描かれています。

問 8 A3 知識 置換 比較

堰の地図記号から猪名川は南に流れていることが分かります。近畿地方の府県庁所在地で人口が100万人を超す都市は、京都市、大阪市、神戸市の3都市のみで、東西の位置関係、人口の多少から猪名川の左岸側が大阪府、右岸側が兵庫県となります。

② 環境に関する問題

問 1 A2 知識 理由

地球温暖化の進行により、イ・ウ・エの他に、気候の急激な変化に対応できない多くの生物が絶滅することなどが心配されています。海水温は地球全体では上昇しています。

問 2 A1 知識

化石燃料は、動植物の遺骸が地熱と地圧の影響で変化して形成されたエネルギー源で、石油、石炭、天然ガスなどが含まれます。

問 3 A2 知識 分類

温室効果ガスには他にフロンガスなどがあります。温室効果ガスの濃度が高まると大気中の熱が逃げにくくなり気温が上昇します。

問4 A1 知識

フロンガスは塩素、フッ素、炭素、水素の化合物で、太陽からの紫外線の作用でオゾンと反応して塩素を放出するため、オゾン層を破壊してしまいます。オゾン層が破壊されることにより人体に有害な紫外線が吸収されなくなるため、皮膚ガンの増加などが心配されています。南極を中心に広がったオゾンホールに近いオーストラリアでは、子どもたちを守るため帽子やサングラスの着用が進められています。

問5 A1 知識

インドネシアなどでは日本向けのえびを養殖するため、海岸沿いのマングローブ林を伐採し養殖池を造成しました。その結果小魚の生息地が失われたり、海岸線の侵食が進むなどの影響が出ています。近年ではマングローブ林の再生のため、日本も含めた植林作業が進められています。

問6 A2 知識 置換

人口増加に合わせて家畜も増加し、えさとして植物を食べてしまうなどの理由で、植生が失われて不毛な土地が拡大することを砂漠化といいます。特にアフリカ大陸サハラ砂漠南側のサヘル地方で深刻となっています。アのヨーロッパ北西部、ウの中国東部では酸性雨の被害が顕著です。酸性雨はおもに自動車や工場などで化石燃料を燃焼させた時に発生する硫黄酸化物や窒素酸化物などが、大気中に溶け込んで降ってくる雨です。エのアマゾン川流域では、農場や牧場、鉱山の開発などによる熱帯林の伐採が問題となっています。

問7 (1): A1 知識 (2): B1 知識 理由

ヒートアイランド現象は都市内部で緑地が減少したり、大気汚染などにより温室効果が発生したり、地面がコンクリートなどで覆われるなどの人為的な要因により都市内部の気温が周辺地域より高温になる現象です。都心部で緑地が増加すると暑さがやわらぎ、ヒートアイランド現象を抑えることにつながります。

問8 A1 知識

国連人間環境会議は「かけがえのない地球」をスローガンに開催され、人間環境宣言が採択されました。

問9 A2 知識 比較

持続可能な開発とは、将来の世代が受けることのできる経済的社会的利益を損なわない範囲で環境を利用して、環境保護と経済成長を両立させよう、という考え方のことです。持続可能な開発の他、地球サミットやアジェンダ21も国連環境開発会議に関係する語です。アは「可能な限り地球環境を開発し」の部分、イは「食生活を豊かにするために森林の開発を進める」の部分、ウは「廃棄物をごみとして正しく焼却処理する」の部分がそれぞれ誤りです。

問10 A2 知識 置換 関係

イの富山県神通川下流域では、カドミウムによりイタイイタイ病が引き起こされました。カドミウムは亜鉛の生産にともなって生成される物質で、メッキや合金などに使用されています。ウの三重県四日市市では、石油化学コンビナートから排出された亜硫酸ガスが原因で、周辺の住民にぜんそくなどの呼吸器障害が発生しました。エの熊本県水俣市では、1950年代以降化学工場からの廃水に含まれていた有機水銀により、神経障害などを起こす水俣病が発生しました。アの新潟県阿賀野川流域では、有機水銀を原因物質とする第二水俣病が起きました。ダイオキシンはゴ

ミなどを低温で焼却したときに発生する、極めて毒性の強い有機塩素化合物で、微量でも長期間摂取するとガンなどを引き起こすといわれています。

問11 **A1** 知識

パリ協定は、2015年にフランスのパリで開かれた気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)で採択された協定で、産業革命以降の温度上昇を2度未満、できれば1.5度未満に抑えるよう努力するという内容の協定です。この協定が発効したことにより、発展途上国を含む世界のほぼ全ての国が温室効果ガスの排出量削減に取り組むことになりました。

3 江戸時代に関する問題

問1 **A2** 知識 分類 関係

大目付は老中の下で大名や3000石以上の無役の旗本の監視を行う役職で、旗本より4～5名が選出されました。御家人の監視を行う役職は目付で、若年寄に従って消防などの仕事も行いました。

問2 (1) : **A1** 知識 (2) : **B2** 理由 推論

江戸幕府は大名を統制する制度として、参勤交代を1635年に武家諸法度に加えました。これにより大名は江戸と領地を原則1年交代で往復すること、妻子は江戸に住むことなどが定められ、この結果大名・藩の財政は非常に窮乏することになりました。また大名の妻子が江戸を密かに抜け出すこと(＝出女)を、箱根、栗橋などに設けた関所で厳しく監視しました。徳川吉宗は1722年に上米の制を定め、大名から石高1万石につき100石の割合で米を幕府に上納させるようにしました。その代償として参勤交代の際、大名が江戸に滞在する期間を1年から半年に変更しました。このことにより各藩の江戸での生活費の負担は減少しました。

字数指定のない記述問題は、解答らんの大きさをてがかりにするんだニヤ



問3

(1) **B1** 知識 理由

江戸幕府はキリスト教の信者による一揆や、ポルトガル・スペイン両国による侵略を恐れたこと、経済力のあるキリシタン大名と信者が結びつくことを防ぐこと、などの理由からキリスト教を厳しく禁止し、キリシタン摘発のための絵踏を九州北部を中心に厳しく実施していきました。オランダや中国はキリスト教を布教しなかったので、貿易することを認められていました。オランダは1609年に平戸に商館を設けましたが、1641年に長崎の出島に江戸幕府により移されました。欧米諸国の中で開国までの期間、江戸幕府から貿易を許可されていたのはオランダだけです。中国船は1635年に来航地を長崎のみに制限されましたが、来航は禁止されませんでした。居住地は1688年以降、長崎の唐人屋敷に限定されました。

(2) **A2** 知識 置換

松前藩は1604年に徳川家康からアイヌとの貿易を独占することを認められた藩で、城下町は現在の北海道松前町にありました。肥前藩は現在の佐賀県など、弘前藩は現在の青森県にあった藩です。現在の長崎県にあった対馬藩は、幕府から朝鮮との外交上や貿易上の特権を与えられ、朝鮮通信使の接待なども行っていました。

問4 B1 知識 理由

徳川吉宗は、米の増産を図り幕府財政を再建する目的で新田の開発を奨励し、この時期に日本の耕地面積は大きく増加しました。埼玉県の見沼新田、岡山県の児島湾周辺の興除新田など、関東地方、東北地方、中国地方を中心に開発は行われました。

問5 A2 知識 分類 関係

有田は朝鮮出兵の時に日本に連行された李参平が、白磁の製造を始めたことから陶磁器生産が盛んになり、酒井田柿右衛門が赤絵を発明したことにより一層発展しました。

問6 B1 知識 理由

江戸時代に全国的な海運網が形成され、内陸部での輸送にもかなり船が使用されました。関東地方の利根川流域だけでも、200近くの河岸と呼ばれる船の荷扱い場所がありました。船は浮力の関係で陸上よりも多くの品物を少ない労力で運搬できるため、広く利用されるようになりました。

問7 A2 知識 分類

上米の制は1722年から30年にかけて実施された制度、公事方御定書は1742年に完成した、裁判や刑の基準などを定めた法で岡田忠相らによって編さんされました。また徳川吉宗にさつまいもの研究を命じられた青木昆陽は、小石川薬園内でさつまいものを栽培し諸国に普及させました。エは1790年に出された寛政異学の禁のことです。朱子学は君臣の身分の差を認め、為政者としての武士に心がまえを説く学問だったために、松平定信は主に旗本や御家人たちが学んでいた昌平坂学問所で、朱子学以外の学問の講義・研究を行うことを禁止しました。

問8 A2 知識 分類

aは1839年、bは1825年、cは1792年、dは1808年のできごとです。

問9 B1 知識 理由 比較

ペリーが来航しアメリカ合衆国が日本に開国を求めた背景には、アメリカ合衆国が当時捕鯨船や貿易船に、水や食料、燃料の補給ができる寄港地を必要としていたことがあげられます。

問10 A1 知識

日米修好通商条約では、六条で領事裁判権が認められていたこと、付属の貿易章程第七則で関税自主権が否定されていたこと、から日本にとって不平等な条約でした。明治政府は条約改正に大変苦勞し、領事裁判権が廃止されたのは1894年、関税自主権が回復したのは1911年のことでした。

問11 A2 知識 具体化

尊王攘夷運動は、天皇を中心とする国家をつくろうとする尊王論と、外国人を排斥しようとする攘夷論が結びついて形成された政治思想に基づく運動です。

問12 A2 知識 置換

aは水戸藩、cは土佐藩です。

問13 A1 知識

薩長同盟は1866年に土佐藩の坂本龍馬らの仲介により、薩摩藩の西郷隆盛、長州藩の木戸孝允らの間で結ばれました。吉田松陰、高杉晋作は長州藩士、勝海舟は幕臣です。

④ 日本の司法に関する問題

問1 A1 知識

弾劾裁判所は、罷免の訴追（裁判官をやめさせるための訴え）を受けた裁判官を罷免するかどうか裁判するために両議院の議員で組織され、国会に設置されることが憲法第64条に定められています。

問2

(1) A1 知識

最高裁判所長官の指名・任命については、憲法第6条に「天皇は、内閣の指名に基づいて、最高裁判所の長たる裁判官を任命する。」と定められています。それ以外の裁判官については憲法第79条、第80条で定められています。

(2) A1 知識

最高裁判所の裁判官は、任命後初めて行われる衆議院議員総選挙の時、10年経過後に初めて行われる衆議院議員総選挙の時、以後同様の時、に国民審査を受けることが憲法第79条に定められています。これは主権者である国民の意思を、司法にも反映させることができるようにしたものです。

問3 A2 知識 分類

高等裁判所が設置されている都市は、札幌市、仙台市、東京、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市の8つです。

問4 B1 知識 理由

日本国憲法第82条で、裁判を公開で行う原則が定められていますが、少年の刑事事件や家庭内の争いごとなどを裁く家庭裁判所でのみ、個人のプライバシーに配慮する必要から裁判は原則非公開となります。

解答を書き終えたら、必ず読み返してみるニャ



問5

(1) A1 知識

刑法上の事件を扱う刑事裁判では国家が訴追するという原則から、検察官だけが訴追を行うことができるようになっています。

(2) A2 知識 比較

刑事裁判における被疑者（被告人）の権利については、憲法第37条～第40条で定められていて、第38条で自白が唯一の証拠である場合には有罪とされない、とされています。

問6 A2 知識 比較

憲法第32条で国民は裁判を受ける権利を保障されていますが、この権利のことを請求権といいます。請求権には他に、国家賠償請求権、刑事補償請求権があります。アの自由権は生活上で必要な自由を保障する権利、ウの平等権は性別や国籍などによって差別されることのないことを保障する権利、エの自己決定権は生き方を自由に決定することができる権利で、憲法上には明記されていませんが、新しい権利として認められるようになってきています。

問7 A1 知識

第一審を不服として第二審を求めることを控訴、第二審を不服として第三審を求めることを上告

といいます。再審^{さいしん}は判決が確定したあとに、確定判決の重大な誤り^{あやま}を主張して裁判のやり直しを行うことを求めることです。三審制は法的な判定^{はんちやう}を慎重に下すことによって、国民の基本的^{きほんてきじんけん}人権を守ろうとする制度です。

問8 A2 知識 比較

裁判員制度は、国民の司法への参加のためにつくられた制度です。裁判員は20歳^{さい}以上の選挙権^{せんきょけん}のある人の中からくじで選出されます。地方裁判所で開かれる刑事裁判の第一審のみに参加し、被告人が有罪か無罪か、有罪の場合は量刑^{りやうけい}までを裁判員6名、裁判官3名で決定します。最高裁判所は2011年11月に裁判員制度は憲法に違反^{いはん}しないという判断を示していますが、裁判員を自由に拒否^{きよひ}できるようにして欲しい、裁判員の責任が重すぎるので改善^{かいぜん}して欲しい、などの意見も出されています。

(記述問題の採点について)

- ・解答の字数制限に従っていない場合…不正解
- ・明らかな誤字・脱字がある場合…－1点
- ・文章・文末表現の不備がある場合…－1点
- ・③問2(2)
(1)で選択^{せんたく}した期間と「生活費」の語句が使用されていない場合…不正解



小学六年 国 語 — 解答と解説

1	
問一	ウ
問二	ア
問三	A
農	家
の	人
B	自
分	の
底	
問四	ア

問五	戦
争	
問六	a
エ	
ア	
イ	
問七	ウ
問八	ウ

問九	お
返	
し	
が	
で	
き	
な	
い	
から。	
問十	イ

2	
問一	エ
問二	a
オ	
b	
エ	
c	
ア	
問三	ウ
問四	ア
問五	イ

問六	た
と	
え	
ば	
ボ	

問七			
つ	妙	う	雪
け	に	に	と
る	変	、	と
こ	わ	雪	も
と	る	質	に
が	雪	や	暮
で	原	気	ら
き	の	温	す
な	見	や	イ
い	え	風	ヌ
か	方	に	イ
ら	の	よ	ツ
。	区	っ	ト
	別	て	の
	を	微	よ

(配点)
 { ①〔問三〕各3点、〔問六〕各2点、他各5点 }
 { ②〔問二〕各2点、〔問七〕7点、他各5点 } 計150点
 { ③④⑤各2点 }

【解説】

1 角野栄子「トンネルの森 1945」から出題しました。

1945とは、太平洋戦争の終わる一九四五年のことを表しています。この場面は戦争が終わる直前、東京から疎開してきたイコの苦しい生活のことが描かれています。

問一 B1 具体化 比較

農家であり食べ物にそれほど困っていないからこそ「腹へった」が気軽に言えてしまうノボルと、それを言うことができないイコの違いを、イコ自身が考えている場面です。イコは「私の家は本当に食べ物がないから、『腹へった』なんて、みじめで言えない」と思い、ほかの場面でも「恥ずかしいほどいやしくなってる」「底知れない意地汚さが恥ずかしかった」と、常に食べ物への欲に引きずられる自分のことを恥ずかしいとくり返し感じています。イコにとって「腹へった」を言うことは、自分自身を恥ずかしいと思うこと、つまり自尊心が損なわれることなのです。よって正解はウです。

問二 B1 理由 比較

キミコから家ですしを食べていかなかったとさそわれたイコは、あんなにも空腹だったのに喜ぶことなく、「ドキリとし」て「立ち止まり、一歩あとずさり、一度は「わたしは……じゃ……」と言って立ち去ろうとします。それは問三でも確認する通り、イコにはよそで食べ物をもらってはいけない事情があったからです。このようにためらうしぐさを見せながらも結局イコが二人について行った背景には、ここまで読んで読み取ってきたイコのひどい空腹があります。よって正解はア

です。イは「一人に逆らうことはできないと思った」、ウは「あまりにも大胆な提案」、エは「何も考えられず無気力になっていた」が誤りです。

問三 B1 具体化 類推

——線③のすぐそばには、イコの恐れているものについての説明がないため、場面全体をよく読んで答える必要があります。この場面の最後に「でも、もう一方で、私はおびえていた。光子さんのことも気になる。それに私は自分の底知れない意地汚さが恥ずかしかった。恐ろしかった」とある部分がヒントです。「光子さんのこと」が指している内容は、この部分の少し前に書かれているので、字数に気をつけてぬき出しましょう。

問四 B1 具体化 比較

「それ」とは、イコがまだ東京に住んでいた時の、すしをたくさん作って隣のおばさんに持って行っていくようなことができていたころのことです。その内容に最も近いのはアです。

問五 B1 理由

なぜイコがこのように食べ物がない状態におちいつてしまったのかが問われている問題です。もともとイコは食べ物に困るほど貧しかったわけではないことが、問四のあたりからもわかります。イコがこのような状況に置かれるようになったのは、戦争が起きたためです。「戦争」という言葉は「それに国は戦争中、我慢のうえに、大きな我慢がかぶさっている」

る」「私は黙^{だま}った。戦争だから、疎開^{そかい}してるんでしょ。東京に行けるわけがないじゃない」など、くり返し使われています。

問六 B1 関係 比較

それぞれの行動の裏にあるイコの思いを考える問題です。
 [a]は、食べないほうがいいと頭ではわかっているとしても空腹のために冷静になれず、夢中になって食べている様子を表す内容が入ります。
 [b]はあまり清潔でないことを表すしらみを気にしてカズちゃんに近づかないようにしていたイコの申し訳なさを表す内容が入ります。
 [c]は父親に会えないさびしさで泣きたくなっているイコが、東京に行こうと考える計画を立てることで元気になる様子を表す内容が入ります。

問七 B1 推論 比較

——線(ア)は、カズちゃんの母親が布団^{ふとん}で寝ていることを表しています。(イ)は布団の中にいる母親が咳^{せき}をしている様子です。(エ)は母親が苦しうに話している様子が、言葉の途中に何度も「……」が入るところから読み取れます。(ウ)は病気であることを読み取ることができる表現ではなく、女学校に行くというカズちゃんの言葉に母親がおどろいている様子が表れた部分です。

登場人物の行動から、物語の背景を
しっかり読み取ろう。



問八 B1 理由 推論 比較

カズちゃんとおかあさんのやりとりを見ていたイコの心情が表れているのは「私はそつとカズちゃんの家から離れた」から——線⑥までの部分です。イコは勉強のことや字の書き方のことをいろいろ話してくれるカズちゃんのおかあさんを見ながら「うらやましい気持ちがあふつとわいてき」て、一度は家から離れて座り込みます。そのくらい、彼女にとつてその様子はおどろきであり、うらやましさを覚えたのでした。しかし彼女はその心情を見せまいとし、カズちゃんに声をかけた後もすぐに立ち去ります。彼女は自分の心の衝撃^{しょうげき}をカズちゃんに知られたくなかったのだということが読み取れます。

問九 B1 理由 具体化

——線⑦の後の光子さんの言葉の中に「これからお米や野菜を譲^{ゆず}ってもらわなくちゃならないからね。食べたいのは無理もないけど、後が大変だから、やめてね」とあり、光子さんは食べものをもらったあとのお返しをするのが大変だからイコに食べ物をもらってほしくないのだということがわかります。ただこの言葉の中には字数指定に合う表現がないので、前の場面の「お返しが出来ないから」をぬき出しましょう。前の場面でイコが思い出す内容の中にこの言葉があるということは、イコは光子さんがなぜよそで食べ物をもらうことを禁じるのがわかっていて、それでも我慢^{がまん}が出来なかったのだということが読み取れます。

問十 B1 理由 推論

イコはカズちゃんと母親が話している場面で「おかあさんで、あんなこと、勉強のことまで、いろいろ、言うんだ。うらやましい気持ちがあふつとわいてきた」と強い衝撃を受けていました。さらに、――線⑧の後の「私は黙った」から始まる段落を読むと、イコが野崎市の女学校に行くのは「カズちゃんのまねをしたい理由は、カズちゃんが「ああいうおかあさんの子ども」であるためであることが読み取れます。その心情に最も近いのはイです。アは「いつそ困らせてしまいたかった」、ウは「東京の女学校に行くことはあきらめて、この土地で生きることを受け入れようと思っていた」、エは「光子さんも喜ぶ」「自分も光子さんからカズちゃんのお母さんのようにもつとかわいがってもらえるのではないかと考えた」にあたる部分が本文中にないため誤りです。

2 ドリアン助川「プチ革命 言葉の森を育てよう」から出題しました。言葉とは何かという哲学的な内容を、筆者の提示するさまざまな具体例に即して理解していきましょう。

問一 **B1 類推 比較**

アメリカ人ベシストの「フィッシュ・イズ・フィッシュ」という言葉の意味するところを考える問題です。この発言のことを筆者は、彼にとって「魚は魚でしかなかった」、具体的には「カンパチやハマチやツムブリを一緒くたにイエローテール」というように種類ごとに区別をしていなかったのだとまとめています。その内容に最も近いのがエです。

問二 **A2 関係 知識**

副詞の問題です。「a」はさまざまな魚を一緒にくたに「イエローテール」と呼んでしまうアメリカ人が出世魚を区別しないのは言うまでもないという文脈なのでオが入ります。「b」は日本人が世界一生き物の名前をよく知っているということが筆者の推測であるというニュアンスを付け加えるエが入ります。「c」は「言語学の分野に彗星のように現われ」たことと「言語学そのものを世界的レベルで打ち立てた」ことを並立的につなげるアが入ります。

問三 **B1 理由 比較**

――線①の次の段落には、日本人の男性はクワガタやカミキリムシの名前を知っているが欧米人はあまり知らないという、――線①の内容をより具体的に述べている部分があります。筆者はその理由を「日本のように虫や魚を愛する伝統がない」からだと言っています。逆に言えば、日本人は欧米人よりも「虫や魚を愛する伝統」があるということになります。よって正解はウです。

欧米人と比較して日本人はどうなのかと考えよう！

問四 **A1 知識**

――線②の「得る」という表現は「得る」という意



味の言葉です。よって、「持ち得ない」は「持つことができない」という意味になります。人間は区別がつかないものに対しては呼び名を持つことができないという、本文の要点を述べているところです。

問五

B1 具体化 比較

——線③「言語とはすなわち、区別がつくかどうか。差異に根ざした表現なのです」とは、問四でおさえた要点を逆の見方で表現している箇所です。「区別がつかないものに対しては呼び名（＝言葉）を持つことができない」とは、逆に言えば「言葉とは、区別がついてはじめて生まれる表現である」ということです。区別がつくからその区別をするための言葉が生まれるという内容に最も近いのはイです。

問六

B1 具体化

——線④の「この」に注目し、それが指し示す内容を直前から探しましょう。直前の段落にある「シンプルな共有認識」とは、「たとえばボくら日本人は、だれかが『すすめ』と発声すればみな一様にそれぞれの頭のなかで『すすめ』を思い浮かべることができます」という具体例のことであるのがわかります。字数指定に気を付けてぬき出ししましょう。

問七

B2 理由 推論

「白い」「冷たそう」「かたそう」「まぶしい」くらいの表現しか出てこない私たちにに対し、ここでは「雪とともに暮らすイヌイットには、その表層の呼び方だけで幾多もの言葉がある」と述べられています。この部分の最後に「区別がつく

そこに差異がある。だから言葉が生まれるのです」とある通り、言葉が生まれるのは差異に気づき区別をつけることができるからです。よってイヌイットが雪を表す言葉を多く持つのは「雪質や気温や風によって微妙に変わる雪原の見え方、その区別がつくから」です。この問いは私たちが雪の表現をあまり思いつかない理由が問われているので、今まで確認してきたことを反転させ、①雪質や気温や風によって微妙に変わる雪原の見え方を②イヌイットは区別ができるが自分たちではないという2点を答えましょう。

※設問の指示や字数指定に従っていないものは不正解とします。ただし、誤字脱字が一つの場合は減点1点、二つある場合は減点2点、それ以上は不正解とします。解答の説明に過不足がある場合は減点3点とします。

問八

B1 具体化 比較

——線⑥は「差異は初めから対象に用意されているものなのでしようか」という問いに対する答えです。「差異がある」と、とらえられるかどうかにかかっている」について、筆者は次の段落から、並木と人の区別の例を挙げて説明しています。並木の「すべての木は形が違うのに」、私たちはその「差違をとらえられていない」ので、一本ずつに対して違う呼び方はしません。しかし人間の場合は、入学や転校で出会ったばかりのころは「だれがだれだと区別が付きませんから」木と同様にそれぞれを違う名前と呼ぶことができませんが、しばらくすると「クラス全員の名前ぐらいいはわかるようになるものです」。それは「全員の差異がわかるようになったからだ」と筆者は述べています。つまり、差異があるかどうかではな

く、差異に気づけるかどうかなのだと思います。この内容に最も近いのはウです。

問九

B1 具体化 比較

「言葉の吸収の仕方」について書かれているのは、――線⑦の含まれる「ところで」の段落からです。筆者はモンシロチョウという名前を覚えるパターンを①「目でとらえたモンシロチョウと、ひとつの存在として認識されていく」、②「名詞が先に記憶に残り、あとで差異を理解する」、③「イメージの上での差違と名詞を結び付ける」の三つにわけて説明しています。①はウ、②はエ、③はイの内容と合っています。よって、本文の内容にあてはまらないのはアです。

問十

B1 具体化

ここまで確認してきた通り、ものの名前はほかのものと区別がつくからこそ、つまり差異がとらえられているからこそ与えられるものです。「目の前をひらひら飛んでいく白い蝶」であるモンシロチョウとここで差異を確認し区別されているのは、その他の「大きなアゲハチョウや黄色のモンキチョウ」です。

問十一

B1 置換

――線⑨の後には、「ものを初めて見る、差違を知る、言葉を知って認識できるようにする」や「言葉がまずきつかけになって差違を理解していく」など、問九で確認したような言葉を覚えていく方法のことが再び書かれています。それらのことを筆者は最後に「これもまた、言葉の森の木々を増や

していくひとつの方法なのです」とまとめています。よって、言葉を覚えていくことと「言葉の森の木々を増やしていく」という表現は、同じ意味であることがわかります。字数指定に気を付けてぬき出しましょう。

